

環境保全ワークショップ ―きれいな地球を未来に―

日 時：平成18年1月27日（金） 10:30～17:30

場 所：日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所 高崎ベンチャー棟大会議室

10:30-10:40 開催挨拶 加藤 義章（原子力機構）

I. 基調講演

座長：田中 茂（原子力機構）

10:40-11:05 「環境保全に関わる法規制の現状」 林 治稔（群馬県環境保全課）

11:05-11:30 「放射線によるモノづくり：金属捕集材および生分解性材料」

玉田 正男（原子力機構）

11:30-11:55 「放射線照射による環境浄化技術」 小嶋 拓治（原子力機構）

11:55-13:00 昼食

II. 特別講演

座長：南波 秀樹（原子力機構）

13:00-14:00 特別講演「地球を守る環境対策技術」 小島 昭（群馬高専）

III. 新処理技術

座長：吉井 文男（原子力機構）

14:00-14:20 「金属捕集材を用いたホタテのウロの有効利用法の開発」

中居 久明（青森県工業総合研究センター）

14:20-14:40 「植物による汚染土壌の浄化」

佐藤 健（岐阜大）

14:40-15:00 「UVを用いた脱臭技術」

木下 忍（岩崎電気）

15:00-15:20 「プラズマ放電を利用した環境保全技術」

水野 彰（豊橋技科大）

15:20-15:35 休憩(コーヒーブレイク)

IV. 基盤技術・ニーズ

座長：吉田 勝（原子力機構）

15:35-15:55 「微量環境汚染物質の分析について」 星 正敏（環境技研）

15:55-16:15 「極微量汚染物質の分析のための高選択濃縮材料」

長縄 弘親（原子力機構）

16:15-16:35 「坑水中のラジウム除去方法」

長沼 政喜（原子力機構）

16:35-16:55 「環境に調和した地域産業創出プロジェクト」

上石 洋一（群馬県新政策課）

V. 総合討論

座長：伊藤 久義（原子力機構）

16:55-17:25 パネルディスカッション（長縄、小嶋、玉田）

17:25-17:30 閉会挨拶 南波 秀樹（原子力機構）

17:50-19:30 懇親会（国際交流会館）

問合せ先：日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門

有害有機化合物除去技術研究グループリーダー 小嶋拓治

TEL：027-346-9420 FAX：027-346-9688

E-mail：kojima.takuji@jaea.go.jp